

【宿題】 課題への対応方法の検討

【目的】

資料 4

本日の第1回ワークショップで『整備重要度のまとめ表』に整理した『課題』について、どのように対応するのが良いか、各自でイメージ写真や参考となる情報を収集します。

【進め方】

- ① チーム内で話し合い、『課題』ごとに調査担当者を決めます。
- ② 担当する『課題』に関し、各自でイメージ（写真、雑誌等の記事、パンフレット等）や情報（書籍、インターネットウェブサイトをプリントアウトしたもの等）を収集してください。
- ③ 収集した資料を第2回ワークショップ（11/1）に持参してください。

【宿題】 課題への対応方法の検討

【取り組み方のイメージ】

- ・ インターネットで検索する。
- ・ 図書館で資料収集する。
- ・ 地域でその課題について詳しい方に聴く。



【調べ方の一例】

- ・ **施設に整備したいものの事例を調べたい。**
 - ・ 他の自治体の資源ごみ処理施設の様子を調べてみる。
(キーワード：資源ごみ処理施設、付帯施設等)
- ・ **騒音・臭気等への対策方法を調べたい。**
 - ・ 環境省や、自治体の公開情報を調べてみる。
(キーワード：資源ごみ処理施設、付帯施設等)
 - ・ 機器メーカーの公開している対策方法や、
対策設備メーカーのパンフレット等を調べてみる。
(パンフレットは、多くの場合インターネットでも閲覧することができます。)

【予習】 第2回：課題へのアクションプランの作成

【目的】

第1回ワークショップで決めた課題（テーマ）にどのように対応したいのか、要望をより一層具現化します。

【進め方】

- ① 『課題』に関し収集したイメージ写真や情報について、チーム内で発表しあい、情報共有します。
- ② チーム内で話し合い、各課題への対応方針を決めます。
- ③ 対応方針を『アクションプラン』として1枚の模造紙にまとめます。

【第2回ワークショップ 成果物のイメージ】

※ここでは、「騒音防止等環境への対策」と「公園や運動施設等、地域の憩いの場」が『課題』として抽出されたと仮定し、イメージを示しています。

騒音対策

- ①施設をなるべく住宅や学校から離して建てる。周囲に緑地帯を設ける。
- ②騒音を発生する可能性のある作業は屋内で行う。

収集した資料

地域の憩いの場



幅広い年齢層が集える芝生広場があると良い。

臭気対策

- ①臭気を発生する可能性のある作業は、屋内で行う。
- ②建物のシャッターや扉の開け閉めは迅速に行い、極力臭気が漏れないようにする。
- ③臭気の発生源から変える！
ビン・カン・ペットボトルは、飲み残しをすすいでから回収に出すよう、啓発活動を推進する。

事例写真



花見が楽しめる公園

まとめ方のヒント①

対策の要旨を完結にまとめます。
適宜、意図をより正確に伝えるため、
収集した情報や写真・図を
貼付します。

まとめ方のヒント②

整備したいものの写真や
図を貼付し、イメージが明
確に伝わるようにします。